

# 猪風来の縄文テキストスタイルデザイン展

## 火焰文様は歌い踊る

2023年12月1日(金)〜3月17日(日)



火焰土器の文様は、縄文時代の傑作である。猪風来は縄文の真理を表現したこの究極の美を今の世に復活させ、更に現代の平面文様に転換した縄文テキストスタイルに挑戦した。火焰土器の美とは、あらゆる命を産み出す母なる大地・地球の息吹を胎芽の形であるマガタマ文で表わし、山や海や草や木や虫や鳥や獣や魚や人の“生命の炎”をまるごと象徴的に造形表現したものだ。その文様は、生きとし生けるすべてのものへの感謝と豊饒を祈り、大地の全生命体系の真理を美として押し出し創造したものです。現代文明は 害毒を大地や海や空に放出・蓄積させ、気候変動や多くの生命を絶滅に追いやっている。この人新世の人類に縄文美を提示し縄文回帰をうながしたい。火焰文様はすべての生命が躍動して踊る生命賛歌の象徴的デザインとして、未来を照らし人々の欲望を浄化するのではあるまいか。どうぞご覧ください。

 **猪風来美術館**  
新見市法曾陶芸館  
〒719-2552 岡山県新見市法曾609  
TEL/FAX 0867-75-2444  
<http://www.ifurai.jp/>

日本唯一の現代縄文美術館。  
縄文造形家・猪風来と村上原野  
の縄文野焼き作品など代表作を  
200点以上常設展示。生命と魂の  
デザイン～縄文スパイラルアート  
を現在直下で展覧。

【開館時間】 午前9:30～午後5:00  
【休館日】 月曜日（祝日は開館し翌日休館）  
（冬期12月～2月は月・火曜日）  
【観覧料】 一般400円/高校生200円  
【アクセス】 新見ICから車で30分  
JR方谷駅からタクシーで約10分